

日本日中関係学会青年交流部会とは？

青年交流部会の主役は、若者の皆さんです。

若い学生や社会人の皆さんが主体となって
お互いに知り合い、交流するプラットフォームです。

「やってみたい」と希望する若手有志がリーダーとなって
活動計画を立て、事前準備を行い、当日の運営を仕切ります。

壮年・シニアの会員たちも応援団となって
若い皆さんの活動を育てていくことをサポートします。

大学のゼミの先生と学生たちが
一緒に参加するスタイルも大歓迎です。

ここ数年は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、
遠隔会議システム（Zoom）によるイベントが中心でしたが、
かえって全国各地や海外からの参加者が多く参加するようになり、
どれもたいへん有意義な交流となりました。

2020年度以降は、主なイベントとして・・・

- 第1回定例会** 当学会の「宮本賞」を受賞した皆さんを囲む交流会
これに先立つイベントとして、2020年度～2022年度において
「宮本賞受賞者とのレター交流プロジェクト」を行い、当部会は
受賞作品を読んだ感想を著者に届ける橋渡し役を担っています。

- 第2回定例会** 皆様のご意見を聴きながら決めていくお楽しみイベント
 - ・2020年度 コロナ禍の若者が抱える悩みに先輩たちが耳を傾ける会
 - ・2021年度 文学新人賞を受賞した若い会員を囲むなごやかな座談会
 - ・2022年度 中国ビジネスを研究する大学生たちによる研究発表会（予定）
 - ・2023年度（お楽しみ）

・・・といったテーマが選ばれています。

いずれも当学会ならではの事業内容にちなむイベントが特色です。

2022年度青年交流部会の活動計画

●第1回定例会は「宮本賞受賞者を囲む会」をZoomで開催します。

2022年5月25日（水）日本時間18時30分～21時00分

<第1部> 研究発表と質疑応答

郭秋欒さん・魏文君さん（第10回宮本賞最優秀賞受賞者）

「ポストコロナ時代における中国オンラインツアー産業の現状と展望 ～日本からの示唆～」

<第2部> 受賞者を囲んで語り合おう

受賞者たちを中心とするブレイクアウトルームで座談会

<第3部> 全体会

各ブレイクアウトルームの代表者からの感想と意見交換

※これに先立ち「宮本賞レター交流2022プロジェクト」を実施いたします。

第10回宮本賞受賞作品に対する読後感を受賞者にメールで届ける企画です。

●第2回定例会は「中国ビジネスを研究する学生たちの発表会」を行います。

関連分野の大学ゼミのチームメンバーによる共同研究発表会の企画です。

開催日時は第11回宮本賞の原稿提出締切後の11月中旬を予定しています。

そのほか、他のジャンルの共同研究発表会、日中青年お悩み相談会、注目される若手会員を囲む座談会など、皆さまのご希望に応じて、定例会以外のイベントの開催も検討してまいります。また、引き続きWechatグループによる青年同士の情報交換の促進を図ってまいります。

青年交流部会の事務局・幹事会（2021年度）（順不同・敬称略）

事務局：<部会長>高久保豊、<副部会長>三村守、劉永鶴。アドバイザー：国吉澄夫、林千野。

幹事会：有志の若手社会人や学生などで企画・運営に関心のある方はご連絡ください。